

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel:(072)222-0131 番(代表)

ガバナー(第2640地区) : 福井 隆一郎

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/fukui/>

E-mail : fukui2016@wind.ocn.ne.jp

会長: 中田 学 幹事: 笹山悦夫 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 池田茂雄

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2017年2月3日(金)第1740回

卓話 「3S~整理・整とん~」

卓話者 上石政代様

紹介者 平野 祥之会員

今週の歌「君が代」「奉仕の理想」

「バースディソング」

お客様の紹介

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(2月)

山中喜八郎会員(7日) 藤永誉会員(14日)

池永隆昭会員(14日) 辰正博会員(23日)

池田茂雄会員(26日) 笹山恭子様(2日)

○結婚記念祝い(2月) 該当者なし

次週の例会

2017年2月10日(金)第1741回

第2回クラブアッセンブリー

(各委員会委員長)

前回の例会

2017年1月27日(金)第1739回

卓話 「平成お墓事情」“堺の前方後円墳・

125代今上天皇の御陵墓”

卓話者 学芸員 服部美都里様

紹介者 奥野 圭作会員

今週の歌「それでこそロータリー」

「青い目の人形」

お客様の紹介

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

<1月27日(金)の出席報告>

会員数 31名

出席会員 20名

欠席会員 11名

ビジター 0名

ゲスト 1名

12月2日(金)の出席率 96.77%



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-17年度 国際ロータリーのテーマ

「人類に奉仕するロータリー」

国際ロータリー会長 ジョンF.ジャーム(米国・チャタヌーガRC)

卓話の時間

「平成お墓事情」

“堺の前方後円墳・125代今上天皇の御陵墓”

学芸員 服部美都里様



お墓を伴うという式典というのは、結構新しいものでございます。考古学上一番古いものは、北イラクの洞窟の中からネアンデルタール人という人骨が発掘されました。発掘された6万年前の人骨の所に花束が添えられているという事が発掘調査で分かりまして、太古の昔から家族や親しい方が亡くなられたらこういう風に送りあげているという事ですが、これを葬式というのかというのは、少し難しいとのことなので、考古学上では、人骨の側で花束が出ましたと言う報告になっております。

考古学は物を語る学問なので、恋愛とか信仰などの形の残らないものを実証するのは、とても難しい学問であり、数字に表すことのできないものは再現するのが難しいので、文学や哲学、音楽のジャンルになりますので、考古学ではそれ以上つまらないというのが学問上のルールになっております。

3万年前に氷河期が終わり日本列島の形になりました。旧石器時代に亡くなった後にどういう風にするのかは、考古学上検証されていません。

お墓という形が分かり始めたのは屈葬で縄文時代。

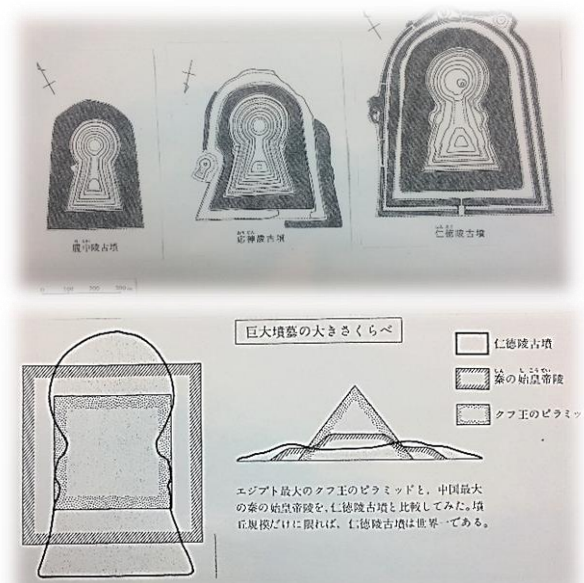
奈良時代から火葬が始まると、教科書で習いました。

堺は全国でも珍しく、南花田遺跡という旧石器時代の住居地が出て、堺市内には旧石器から現代まで全部ラインナップされた歴史的な遺跡がある珍しい地域でもあります。堺の観光資源のこの遺跡を世界中にもっとアピールするのも良いかと思えます。

世界に一つしかない、125代今上天皇まで血縁関係で繋がっている世界最古・世界最長の王朝を日本の象徴としていただいている国民でございます。

世界で一番大きいお墓がある地域でもあります、堺の前方後円墳です。仁徳陵古墳は世界一の墳丘の大きさです。

ただ大きくて有名だけでなく、当時（5世紀くらい）世界政治に向けて、黄金の海の方から見えた時にモニュメントとして諸外国に凄んだぞ！とアピールするために巨大化していったもので、私たちのお葬式とは違います。



会長の時間

「堺の酒づくり」

会長 中田 学



堺の酒づくりという、ふしぎに思われるかもしれませんが、「堺鑑」という本には、江戸時代の堺のみやげものの代表的なものとして、鉄砲、冑細工、鋸、出歯包丁、たばこ包丁、いろいろな茶の道具、おしろい、櫛、絹、酢、湊紙、酒、朱などが挙げられています。

江戸時代のはじめにはすでに、京都、大阪、堺、奈良が、わが国で代表的な酒づくりの地として知られていました。その後、灘、伏見と堺が酒づくりで有名になり、この三か所とも、ほとんど同じぐらいの質のよい酒をつくっていました。元禄8年(1695年)に、堺には酒づくりの店が109軒もあって116万リットルの酒をつくっていましたが、もとは953万リットリでした。

ところが幕府は、酒をつくるためにたくさんの米を使うので、米の出来の少ない時に米が足りなくなる恐れがあるからといって、酒づくりを減らすようにさせました。堺の酒づくりも、寛文7年(1667年)には、もとの953万リットルの2分の1に減らされました。続いて寛文8年(1668年)には4分の1に、さらに寛文11年(1671年)には8分の1に、延宝8年(1680年)には16分の1に、延宝9年(1681年)には32分の1に減らされましたが、同じ延宝9年には再び8分の1とかえられました。しかし、享保2年(1717年)の調査では、もとは926万リットリで、正徳4年(1714年)には、588万リットルつくっていました。その後、慶応3年(1867年)では、782万リットルつくっていました。世の中は明治と変わりましたが、酒づくりはそのまま続けられました。明治のはじめには、788万リットル。明治3年には798万リットル、明治7年には647万リットルがつくられていました。酒づくりの店も、明治元年には85軒、明治3年には82軒、明治4年には85軒、10年には88軒、11年には89軒、12年には95軒とだんだん多くなっています。これらの酒づくりの店は、大小路から宿院あたりまでの大道(阪堺線の筋)より西側が中心になって集まっていました。

ここは旧市の中でも1番高い所(5.44M、旧国道26号線は1.42M土居川では4M)で、この辺りの井戸水が酒づくりに大変よい水であったと言われています。この辺りには、ずらりと酒蔵が並んでいて、酒をつくる大きな樽が並んでいました。昭和20年7月10日の空襲によって、これらの店もすっかり焼けてなくなりました。そして戦後、これらの堺の酒づくりの店はみんな、戦災を受けなかった神戸の灘へ移ってしまいました。お酒の銘柄は堺でつくっていた時と変わっていませんが、寂しい気がします。

委員会報告

北輪会

第89回「北輪会」ゴルフコンペのご案内

北輪会代表世話役 藤永 誉



会員の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび「第89回北輪会ゴルフコンペ」を下記のように企画開催させて頂く運びとなりました。ご多忙の折りと存じますが、万障お繰り合わせの上是非ご参加賜りたくご案内申し上げます。

記

日時：2017年4月8日(土)

場所：天野山カントリークラブ (堺市南区别所 1549-46)

受付：午前8時30分
集合：午前8時45分練習グリーン前集合
スタート：9時03分（東南各4組、計8組予定）
会費：6,000円（賞品及び会食代金）
締切日：2017年3月24日（金）

ニコニコ

中田 学会員 服部美都里様、本日の卓話楽しみにしています。
小西幹夫会員 本日はニコニコが少ないので。
嶽盛和三会員 服部様卓話ありがとうございます。貴重なお話し楽しみにしております。
奥野圭作会員 服部さん、よろしく願いいたします。
藤永 誉会員 永らくお休みいただきありがとうございます。

合計 15,000円

幹事報告

- (1) 今週の配布物 ・卓話資料
 - (2) 幹事報告
- ・堺利晶ロータリークラブが2016年11月30日付にて国際ロータリー細則第3.010.節によりRIから脱会されました。
 - ・次年度RIテーマは下記の通りです。

2017-2018年度

RIテーマが発表されました

「ロータリー：変化をもたらす」



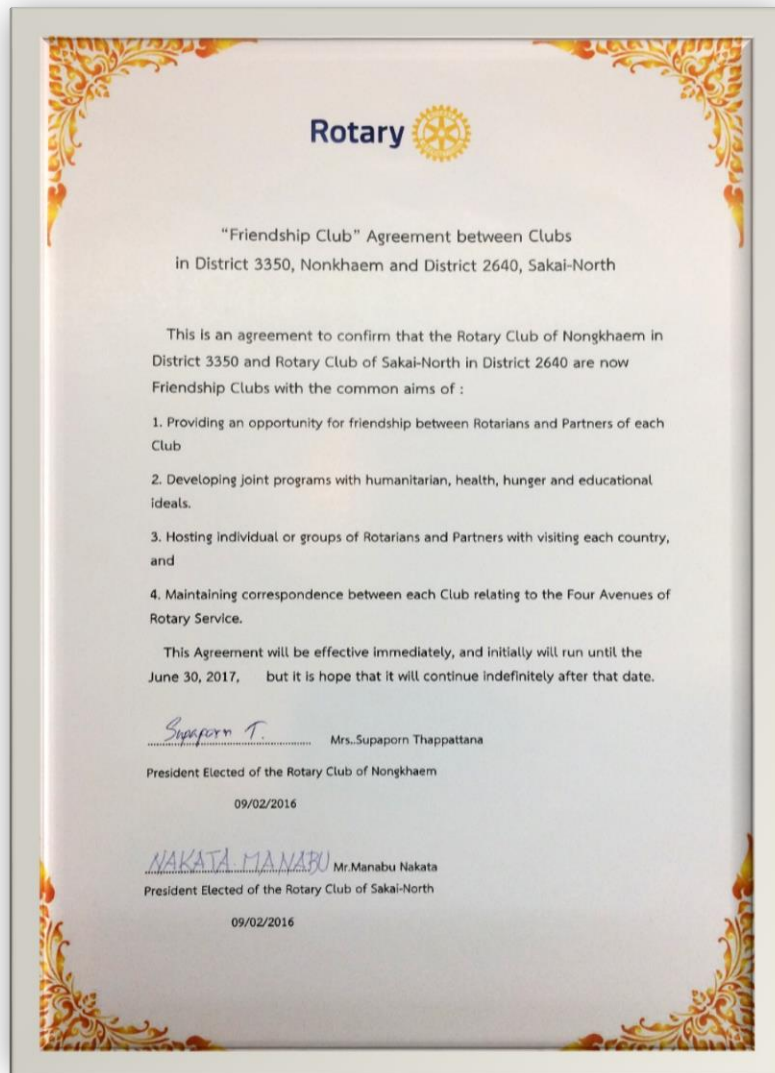
ロータリー：
変化をもたらす

2017-2018年度会長

イアン H.S. ライズリー氏

(オーストラリア、

サンドリンガム・ロータリークラブ所属)



“Friendship Club” Agreement between Clubs in District 3350, Nongkhaem and District 2640, Sakai-North
3350 地区ノンケーム RC と 2640 地区堺北 RC による “友好クラブ” 契約書

This is an agreement to confirm that the Rotary Club of Nongkhaem in District 3350 and Rotary Club of Sakai-North in District 2640 are now Friendship Club with the common aims of:

本契約書において、第3350地区ノンケームロータリークラブと第2640地区堺北ロータリークラブは、以下の共通の目標を目指す“友好クラブ”であることを確認する。

- 1. Providing an opportunity for friendship between Rotarians and partners of each Club**
両クラブのロータリアン及びその仲間達との親善友好のために様々な機会を提供すること。
- 2. Developing joint programs with humanitarian, health, hunger and educational ideals**
人道主義、健康、飢餓、教育に関する共同プログラムを企画し、発展させること。
- 3. Hosting individual or groups of Rotarians and partners with visiting each country, and**
個人または団体として両国を訪問するロータリアンとその仲間達をこころよく受け入れること。
- 4. Maintaining correspondence between each Club relating to the four avenues of Rotary Service.**
ロータリー活動の4路線（Four Avenues of service）に関し、両クラブ間において情報交換を継続的に行うこと。

This Agreement will be effective immediately, and initially will run until the June 30, 2017, But it is hope that it will continue indefinitely after that date.

この契約は、直ちに効力を発し、有効期間を2017年6月30日までとする。
但し、その後については、本契約が制限なく継続されることが望まれる。